

平成27年度 地域ケアプラザ事業報告書

1 施設名

浅間台地域ケアプラザ

2 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行なったのか、事業計画書を基に具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

山坂が多く高齢になると外出しにくく、西区で一番人口が多い第6地区、また商業地の横浜駅を抱え高層マンションの住民が増えている第5地区は、転入者と地域のつながり、高齢者などの把握やの交流の希薄などの課題の中で、当プラザでは、地域の特性や現状を踏まえ、町内会館やマンションなどに出向き出前介護講座の実施、子育て支援のための交流の場づくり、民生委員さん等地域の福祉関係者に向けた地域ケア会議を実施するなど、様々な角度からの事業を通じて支援のためのネットワークの構築づくりを実施しました。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

高齢者をはじめ、様々な年齢層の住民が利用する施設のため、安全かつ安心して利用できるよう電気、ガス、水道、空調、消防、浴室、トイレ等各設備の保守、各部屋や共有部の床の定期清掃などを計画的かつ適切に実施しています。また、職員が異変に気づいた場合は、早急に修繕、更新等の改善策を実施しました。

イ 効率的な運営への取組について

経費特に事務費、光熱水費等、また事業費についても必要か無駄がないか費用対効果等を検討したうえで購入し、法人本部と連携しながら効率的な運営に努めました。

ウ 苦情受付体制について

各事業の利用者等から苦情が寄せられた場合は、苦情対応マニュアルに基づき、苦情調査検討委員会を開催し、迅速に対応してきました。

施設長以下全職員で苦情内容を真摯に受け止め、事実関係や改善策を検討し、その結果は、利用者へも説明する体制を、また必要があれば、業務のあり方、体制の見直しをするなど改善する体制をとっております。

また当法人でも第三者委員を設置し苦情受付の対応を充実させているほか、様々な連絡窓口、苦情解決対応フロー図を修正し、館内に掲示しております。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

養護及び特別養護老人ホームと同一敷地内にあるため、各施設同士の協力体制があります。単一の消防計画及び防災対策マニュアルに基づき、また地域住民自治会との応援協定のもと、迅速かつ適切に対応できるよう消防訓練（3施設のみ3回、地域住民自治会協力1回）を実施しました。

また災害時における特別避難場所として物資の維持・管理も適切に行っています。

地区社協主催の災害ボランティアネットワークには参加できませんでした。

自立支援協議会の防災会議に出席しており、地域の見回り等に参加しました

オ 事故防止への取組について

建物、設備、設置物の故障、危険性などについて、施設長、各事業職員が常にチェックをしたり、危険な体験、気づきついた場合は、ヒヤリハット報告を発し、事故防止委員会を開催し検討するなど、できるだけ事前に察知する努力をしました。

検討の結果、下駄箱の扉は姿勢を崩し転倒の可能性も高い為、外しました。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護に関する法令を遵守し、併せて施設内の取扱マニュアルの基づき、施錠ができるキャビネットを使用するなど、個人の権利や利益を侵すことのないよう情報を適切に取り扱っています

また、所内では定期的な個人情報保護に関する職員研修を実施し、その取扱いについて確認をしています。毎年、年度はじめに誓約書に全職員が署名を行い、途中で入職した職員についても都度研修し署名を市に提出しました。

キ 情報公開への取組について

介護サービス情報公表制度に基づき、施設内に公表掲示板を設け、事業計画・事業報告はじめ契約書等、運営規程、アンケート結果および対応を公開しております。また、当法人のホームページを活用し、財務情報を公開しています。

ク 環境等への配慮及び取組について

シックハウス症候群、化学物質過敏症の対策として、公共構築物シックハウス対策ガイドラインに基づき、日々喚起を行い、工事の際には必要な対策を取るなど対応しました。

また、事務用PC節電モードにし、訪問外出には、車輛でなく電動アシスト自転車、徒歩にするなど節電に対応しています。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

看護師 1名
主任ケアマネジャー 1名
社会福祉士 1名

《目標》

高齢者の生活機能維持・向上のためにケアプランを作成し、適切にケアマネジメントを行い、定期的にモニタリングをし、その都度プランの見直しをして、ご利用者が在宅で生活できるよう支援しました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●介護予防支援のケアマネジメント業務に関して、自己負担は頂いておりません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

フットワークの軽さをモットーに相談、訪問活動を継続しています。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
141	145	146	147	145	143
10月	11月	12月	1月	2月	3月
142	147	142	141	144	144

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者兼介護支援専門員（常勤兼務） 1名
 介護支援専門員（常勤専従） 4名

《目標》

- ・質の高い安定したケアマネジメントの提供
- ・地域包括と連携し、ターミナル・困難事例等緊急性の高いケースの受け入れ
- ・医療機関や地域との連携強化

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 居宅介護支援について、実費負担は頂いておりません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域包括と連携し、介護支援専門員5名体制による緊急性の高い困難ケースの受け入れや医療や地域との信頼のおける関係作りの強化をしております。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4	5月	6月	7月	8月	9月
141	141	145	147	148	156
10月	11月	12月	1月	2月	3月
158	162	162	158	160	161

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎
- 入浴
- 食事
- レクリエーション・体操・機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分

（要介護1）	704	円
（要介護2）	831	円
（要介護3）	963	円
（要介護4）	1,095	円
（要介護5）	1,227	円
- 食費負担 650 円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	5名
生活相談員	5名	運転兼業務員	4名
看護職員	5名		
介護職員	16名		

《目標》

高齢者を対象に健康チェック・入浴・レクリエーション・機能訓練などの必要な介護サービスを提供する事で生活上の機能を維持、清潔保持、精神面の活性化等を図っています。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

おもてなしの心をモットーにしているスタッフが、体操を取り入れたレクリエーションを行っています。

四季折々の花や緑に囲まれた落ち着いた環境です。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
694	711	697	755	688	684
10月	11月	12月	1月	2月	3月
704	682	615	604	640	669

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎
- 入浴
- 食事
- レクリエーション・体操・個別機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 1, 766円
 - （要支援2） 7, 242円
- 食費負担 650円
-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	5名
生活相談員	5名	運転兼業務員	4名
看護職員	5名		
介護職員	16名		

《目標》

高齢者を対象に健康チェック・入浴・レクリエーション・機能訓練などの必要な介護サービスを提供する事で生活上の機能を維持、清潔保持、精神面の活性化等を図っています。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

もてなしの心をモットーにしているスタッフが、体操を取り入れたレクリエーションを行っています。
四季折々の花や緑に囲まれた落ち着いた環境です。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。 【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
24	22	18	11	14	5
10月	11月	12月	1月	2月	3月
4	10	12	14	13	20

以下、地域ケアプラザ事業実績評価との共通部分（区と協議の上、策定してください。）

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

身近な地域の相談窓口として、幅広い世代からの相談を受けています。
また、地区社協、民児協、連町会はもとより、ふれあい会・シルバー会にも赴き、
地域の実情やニーズの把握に努めています。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

交流と包括と連携して取り組んだ、支えあい勉強会では、「若年性認知症」をテーマに開催しました。
3月には、当事者やご家族の話、また制度についての話をしました。また、「よこはまシニアボランティアポイント」の講習会を実施して、26名の参加があり、そのうち1名がデイサービスでのボランティア活動へと繋がっています。その他にも、岡野中学の依頼で1年生を対象に、車いす体験を実施し、高齢者が増加していく社会で、少しでも手をさしのべる環境の大切さを伝えました。

3 職員体制・育成

法人が主催するリーダー研修に職員が参加し、問題解決のあり方やホスピタリティなどに関し学んでいます。また、プラザ職員全体の接遇を意識するため接遇チェックリストの実施や部署ごとに振り返りもしました。

4 地域福祉のネットワーク構築

区社協の分科会や自立支援協議会、子育て連絡会で定期的に情報交換を行なってきました。また、地区社協との関わりの中で、ケアプラザ祭りも、自治会町内会、障害団体からの協力の他、更正保護女性会や布絵本グループなど、今まで関わりのなかった団体にも協力をいただき、行なうことができました。

5 区行政との協働

第三期地域福祉保健計画やそこから派生した「にこまちトライプロジェクト」に参加しています。また、「にこまちトライプロジェクト」では、第六地区での居場所づくりで、区役所と地域のボランティアのパイプ役として取り組んでいます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域で活動している団体等と定期的に情報交換を行ったり、包括との連携から、情報の収集を行ったりしています。例えば、「認知症サポーター養成研修」では、今年度は3回行ないました。その他、広報誌は3回発行や、地域で行われる乳幼児の情報は、カレンダーにまとめて地域に配布し、広報しています。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

プラザでの活動を広く周知するために、民児協やふれあい会・シルバー会などでの発信の他、プラザでの掲示板を使って、PRを行ないました。今年は、「三人会」、「ボディメンテナンス」が新規で利用されています。

3 自主企画事業

地域のニーズに合わせ事業を実施しました。例えば、「編みもの教室」は夏から実施し、定着してきました。また、子どもの居場所事業では、9月にイベントを行い、12名の参加がありました。その後は、地域でボランティアを募集し、3月にも実施の予定です。また自主化した事業は、「カラオケ」のグループがあり、11月から活動しています。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

10月に「よこはまシニアボランティアポイント」の講習会を行い、26名の参加がありました。その中から1名がデイサービスでの活動に繋がっています。また傾聴ボランティアの活動が、毎月1回～2回あり、包括と共に相談・援助の支援を行っています。その他は、小中学生を対象とした、「ヤングボランティア講座」を夏に開催し、車いすや高齢者の疑似体験、デイサービスのご利用者と交流を行い、ボランティア活動のきっかけ作りを行なっています。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

相談件数は昨年度より増加傾向にあり、経年的に介護保険や認知症に関わる相談が増えています。町内別の相談統計では大きく変化は見られていません。虐待、認知症による徘徊など区や担当エリアを越え緊急対応が必要な相談ケースも出ており、他包括へ情報提供と実働対応もしています。H27年度は「認知症と消費者保護」の出前講座や地域住民向けに認知症サポーター養成講座も行い、その後の相談にも繋がりました。

地域包括支援ネットワークの構築

地域の会合に参加し、地域向けに様々な情報発信をしました。出前講座として12月までに合計14回、5.6民生委員定例会に毎回、出向くことで地域に寄せられる生の声を聴いています。地域ケア会議では孤独・孤立死をテーマに地域での実際を話し合い、課題の整理をしていきました。

実態把握

相談や情報は総合相談票に記録し、包括全体で共有しています。町内別の相談統計を継続し地域別課題の抽出も行っています。地域ケア会議で出た課題を下に今後、町内会単位で活かしていける仕組みづくりを投げかけました。1月から住民と共に実働していきます。

2 権利擁護

権利擁護

行政書士会コスモスと共催し、エリア毎に後見制度の講座を行いました。また、個別の相談に対しても区と協働し6件以上のケースを任意、成年後見の申し立て等に繋げました。1月に元気づくりステーションにて「後見制度」の、3月には地域向けに「お葬式とエンディングノート」の講座を開催予定です。出前講座では認知症と消費者被害との関連性について見守りポイントのチェックリストを配布し、未然防止あるいは最小限の被害で発見に結びつく様注意を促しました。

高齢者虐待

虐待の早期発見・対応に結びつく様、デイサービス事業所 12 ヶ所に出向き講座を行い、127 名の参加がありました。また、シルバー会において虐待の実情や起因について説明しました。虐待が起きてしまったケース 4 件に対しては、関係機関と情報共有や役割分担をし夜間帯の緊急保護対応等、早期対応に努めました。

認知症

認知症と消費者被害との関連性について、寸劇を活用した出前講座を 9 回実施しました。認知症サポーター養成講座を 5、6、11 月に主催で実施し認知症に対する理解を啓発しました。また、H28 年度にはステップアップした講座の依頼があり、既に開催日程が決まっています。今年度キャラバンメイトに推薦した方 2 名が実際の活動に繋がっています。

3 介護予防マネジメント

二次予防対象者把握

9 月までに 2 次予防事業対象者となった方へお知らせの連絡と情報提供をしています。実際のケアマネジメントに至らなかった方で接点をもてた方には、介護予防講座の継続参加や自宅で行える体操、口腔体操の指導などを実施しています。

介護予防ケアマネジメント力

2 月には 5、6 地区民生委員とケアマネジャーの交流会を実施しました。1 月から始まる総合事業に対する説明に参加する担当者会議で、本人・家族・ケアマネジャー等に情報提供も含め行っています。また、6 月にはケアマネジャー向けに地域ケア病棟に関する勉強会を行い 22 名の参加がありました。また、介護うつになってしまった利用者や担当 CM に対しサロンの紹介やあけぼの会への誘いを行っています。ケアマネサロンでは 1 月に介護予防支援業務に関わる研修を実施しました。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

ケアマネジャーと民生委員との交流会を2月に開催し情報交換や相互理解を深めました。4包括主マネ主催のケアマネサロン6回、ケアマネ勉強会1回、新人ケアマネ研修会1回実施し、スキルアップできる場を設けました。また、個別のケースでは地域のインフォーマルサービスをケアマネジャーに情報提供し実際に成果がありました。

医療・介護の連携推進支援

ケアマネジャーを対象に「地域包括ケア病棟」に関する勉強会を6月に開催し22名の参加がありました。更に4包括共催で医療機関のMSWとケアマネジャーの交流会を7月に行い9病院24事業所、全51名の参加があり連携と理解を深めました。また、多職種ミーティングも定期的に3回行っています。更に、西区在宅医療連携室とのCFに定期的に参加し、情報共有に努めています。

ケアマネジャー支援

地域ケアシステムの医療連携啓発のため、「地域ケア病棟」をテーマにケアマネ向けの勉強会を6月に行いました。4包括主催のケアマネサロンは5回開催しスキルアップの場を提供しました。また、新人ケアマネに対しては新人ケアマネ研修会をはじめ個別にアドバイスや相談に応じています。困難ケース対応においては認知症、虐待など必要に応じ同行訪問や個別対応をしています。ケースによっては役割分担やサービスの見直しも一緒に行っています。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

個別地域ケア会議では孤立した高齢者や孤独死の問題に関し重ね、見えた課題からケアプラザレベルによる地域課題を探ることを実施しました。民生委員をはじめ地域の方々、警察、消防の関心も高くありました。課題に挙げた内容からH28.1浅間台ふれあい会と協働し、モデル地域として具体的な見守り方法を検討していく予定です。また、2月の介護予防活動に関するケアプラザレベルの地域ケア会議に向け、1月のプレ会議で課題の整理をし、地域づくり向け仕掛けを行っています。

介護予防事業

介護予防事業

お茶の間会への支援をし、介護保険や季節の健康維持活動に向けた講話を実施しています。介護予防活動やその支援者が増えるようネットワークづくりをしています。また、ボランティアポイント講座を開催しボランティア活動の周知を行い、実際の活動にも1名繋がりました。また、傾聴ボランティアも1名増え、可能な際は2回/月の活動をグループから提案し行ってくれています。

その他

- ・今後も介護保険改定に伴う情報提供と認知症への理解を啓発していきます。

平成27年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名：浅間台地域ケアプラザ

平成27年4月1日～平成28年3月31日
(単位：千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援			
収入	指定管理料等収入	16,164	22,828	149	0	0	0	0
	介護保険収入	0	0	0	8,544	30,922	67,897	1,650
	その他							
	経常活動収入 職員給食費収入他	69	63	0	0	238	820	0
	経常活動収入 利用者等利用料収入	379	0	0	0	0	13,822	334
	経常活動収入 認定調査料	0	0	0	0	640	0	0
	財務活動等 整備資金借入金元金償還補助金	0	0	0	0	0	262	0
収入合計(A)	16,609	23,052	149	8,544	31,800	82,801	1,984	
支出	人件費	14,889	20,971	0	0	23,534	67,991	0
	事務費	917	662	0	0	539	5,839	0
	事業費	619	40	145	0	63	4,778	0
	管理費	1,477	1,118	0	0	29	2,468	0
	その他							
	経常活動 交流人件費消費税・予防プラン 委託料・職員給食費他	1,191	0	0	5,915	0	0	0
	修繕・運協他 指定管理料等返戻金 設備資金借入金元金償還金支出他	457 34	782 261	0 0	0 0	0 0	590 0	0 0
支出合計(B)	19,584	23,834	145	5,915	24,165	81,666	0	
収支 (A) - (B)	-2,975	-782	4	2,629	7,635	1,135	1,984	

平成27年度 自主事業報告書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サロン「水仙会」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認。食事と交流の場。福祉保健に関する情報の提供	毎月第3水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニサロン 「心の散歩道」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認及び趣味作り。交流の場と福祉保健に関する情報の提供	毎月第4水曜日 (8月、12月を除く) 年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 「親子であそぼ！」	子どもの健全な育成のための支援と親同士のネットワーク作りの場の提供。親子遊びや集団遊び、絵本の読み聞かせなど	毎月第1水曜日0～1.5歳(年12回)、毎月第2水曜日1.5歳～未就園児(年12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 フリースペース 「ひだまり」	乳幼児をもつ親同士のネットワーク作りの場の提供	毎月第1、第2水曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳いきいきトレーニング講座	認知症予防、音読、簡単な計算、漢字の書き取りと簡単な体操	毎月第2、第4火曜日(8月を除く) 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
さざなみ 「うたの会」	社会的交流、仲間づくりの場(とじこもり防止)。カラオケから童謡唱歌までみんなで唄う。	毎月第3木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふみの会	独居高齢者の社会的交流とボランティアの育成。外出できない高齢者に手紙を送り、社会とのつながりの意識付けを図る。	毎月第4金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙教室	同じ趣味をもった仲間同士のネットワーク作り	毎月第4月曜日(1月、8月、12月を除く) 年9回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたの会	社会的交流、仲間作りの場（閉じこもり防止）。童謡唱歌をみんなで唄う。	毎月第1木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこっとおりがみタイム	認知症予防。折り紙で簡単な作品をつくる。	毎月第2、第4火曜日（8月を除く） 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ひだまりwithびすけっと	子育て支援ボランティア「びすけっと」とケアプラザ職員による子育て支援情報の提供や親同士の交流の場の提供。自由遊びや読み聞かせ	毎月第4水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコンに親しむ会	講師の指導でパソコンを学び、参加者同士の交流を図る。	毎月第2、第4土曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
笑いヨガ	講師の指導で笑いヨガを学び、健康増進と日常生活の活性化をめざす。	毎月第3月曜日、または火曜日 年12

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ごちそうさんサロン	講師の指導で高齢者が食事作りをし、会食する。	毎月第2月曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヤングボランティア講座	小中学生を対象に車イス体験や高齢者体験を通じてボランティア活動に興味をもってもらうようにする。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
味噌づくり教室	講師の指導で味噌づくりを行い、栄養のバランスを考えて健康増進を図る。	1月と8月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
浅間台地域ケアプラザ祭り	ケアプラザの周知と小中学生による楽器の演奏や歌の披露。また、地域の団体による出店など。	秋頃 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ホームパーティーであそぼ	子育て中の家族が交流する場の提供。読み聞かせや軽い会食など	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	プラザで活動されているボランティア向けの講習会と茶話会	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お餅つきだよ全員集合	西区地域自立支援協議会が障害児者を対象に社会的交流、仲間作りの場の提供	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
編み物教室	講師の指導により編み物を学び、参加者同士の交流を図る。	8/20～ 不定期 年13回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
放課後キャンプス	小中学生を対象に参加者同士の交流の場の提供	7/21～毎週火曜、木曜日 年69回

平成27年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
サロン 「水仙会」	高齢者	291,558	154,058	137,500	3,341	287,433	784
	357人						
	500円						
ミニサロン 「心の散歩道」	高齢者	10,890	1,490	9,400	0	10,890	0
	74人						
	200円						
子育て支援 「親子であそぼ！」	未入園児・保護者	56,240	56,240	0	13,364	42,876	0
	652人						
	0円						
「さざなみ」歌の会	地域	18,993	12,793	6,200	13,362	5,571	0
	43人						
	200円						
ふみの会	高齢者・地域	18,276	18,276	0	0	17,676	600
	80人						
	0円						
絵手紙教室	地域	53,210	36,410	16,800	50,112	3,098	0
	72人						
	300円						
うたの会	地域	26,724	12,124	14,600	26,724	0	0
	164人						
	100円						
ちょこっとおりがみタイム	地域	296	296	0	0	296	0
	188人						
	0円						
子育て支援 ひだまりwithびすけっと	未入園児・保護者	33,410	33,410	0	33,410	0	0
	186人						
	0円						
パソコンに親しむ会	地域	61,796	53,796	8,000	53,448	8,348	0
	129人						
	100円						
笑いヨガ	地域	24,497	19,697	4,800	24,497	0	0
	57人						
	200円						
ごちそうさんサロン	地域	114,234	5,734	108,500	26,724	87,510	0
	236人						
	500円						

事業ごとに別紙に記載してください。